



～UR団地「グリーンヒルズ六甲」における交流促進活動～

地域交流機会創出の会「なごぶい」

代表:学部4年 中野 篤史 指導教員:片桐 恵子 教授

活動のねらい

高齢化が進む六甲団地に住む住民間の交流を促す
イベントや生涯教育を企画

☞ **社会的孤立の予防、多世代間交流**をめざす

活動事例

①七夕の会, ②ウィンターパーティを実施

①「七夕の会」

: レトロ遊び体験・お茶会・七夕飾り

②「ウィンターパーティ」

: クリスマスの飾りつけ・カフェ・ゲーム



2024年7月
参加者78名

☞ **多世代交流**

2024年12月
20名を超す参加者

☞ **多世代交流**

結果

- ・住民同士が「ゆるいつながり」を形成できた。
学生は住民と関わり地域の実情を学べた。
- ・住民の主体的な参加により企画がより充実した。
- ・高齢者の方々との協働を通じ、
学生は知恵や経験を学び、
世代を超えたチームワークを経験。

今後の展望

- ・継続的に住民の主体的な参加を促す
☞ 持続可能なコミュニティ形成へ
- ・日本各地の孤立問題の解消の一助に
☞ 活動をマニュアル化する

